

— お知らせ —

令和4年9月30日

福岡県が県内の井戸水の水質調査を行ったところ、吉富町大字小犬丸の1井戸から、地下水の環境基準を超えた「ふっ素」が検出されました。

京築地域においては、過去にも「ふっ素」が検出されていることから、地質由来によるものと考えられます。

基準を超過した井戸の所有者に対しては、飲用には水道水の利用を指導しており、周辺地域のみなさまについても、井戸水を飲用として利用されている場合、水質検査を受けられることをお勧めします。

1 【ふっ素について】

○ ふっ素の特徴

ふっ素は自然界に広く存在し、温泉水や食品にも含まれています。

また、これまでの調査で、県内では、地質由来のふっ素が地下水から検出されています。

○ ふっ素に関する基準

地下水環境基準：0.8mg/L以下であること

水道水質基準：0.8mg/L以下であること

(今回の調査結果：0.84mg/L)

○ ふっ素の健康への影響

ふっ素は、少量では虫歯予防に有効であるといわれています。

濃度が2～8mg/Lになると、歯の形成期（満8歳まで）に長期間にわたり摂取すると斑状歯が現れる可能性がありますので、飲用は控えてください。

2 お問合せ先

吉富町住民課 0979-24-1124

3 近隣の水質検査機関<参考>

検査機関名	所在地	電話
公益財団法人北九州生活科学センター	北九州市戸畑区中原新町 1-4	093-881-8282
公益社団法人北九州市薬剤師会	北九州市八幡東区祝町 2-13-26	093-651-2255
西日本環境リサーチ株式会社	北九州市八幡西区鷹の巣 2-3-31	093-642-3733
株式会社東洋環境分析センター	大分県大分市下郡北 2-9-13	097-504-7313
公益社団法人大分県薬剤師会	大分県大分市豊饒 2-11-9	097-544-4400

※料金や採水方法の詳細については、各検査機関にお問合せください。